

大阪府立藤井寺高等学校学校運営協議会 議事録

校名	府立 藤井寺高等学校
校長名	浜田 佳樹

開催日時	令和7年12月3日(水) 14:00 ~ 16:00
開催場所	藤井寺高等学校 3F 会議室
出席者(委員)	木村会長 北村副会長 多田委員 藤井委員 若林委員 野間委員
出席者(学校)	浜田校長 川本教頭 他10名
傍聴者	なし
協議資料	令和8年度 教科書採択(資料1) 外部説明会・広報等 報告(資料2) 進路報告 3年生の現状 他(資料3) 各学年 現状報告
備考	

議題等(次第順)	
1 令和8年度 教科書採択	資料1(吉田 教務部長)
2 令和7年度 外部説明会・広報等 報告	資料2(吉岡首席)
3 進路報告 3年生の現状 他	資料3(坂本 進路部長)
4 各学年 現状報告	(各学年主任)

協議内容・承認事項等(意見の概要)	
1 令和8年度 教科書採択	資料1(吉田 教務部長) <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年の資料では教科書会社の名前が載っていないなど、情報に一部不足があったが、今年度の資料では修正している。 ・ 改めて確認したところ、教科書会社に偏りはないといえる。 ・ 現在新3年生、新2年生の選択科目の調査中。 →各委員より教科書の選定について、承認いただく。
2 学校説明 令和7年度 外部説明会・広報等	資料2(吉岡 首席) 【外部説明会について】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部説明会は5回参加した。そのうちバーブルホールで行った外部説明会では藤高生主体で学校説明を行った。 ・ 昨年は松原市でも行ったが、今年からなくなり、バーブルホールでの説明会も来年度からなくなる予定。 ・ 昨年度より説明会の参加人数が多かったように思う。 【校内での学校説明会】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校内での学校説明会は3回実施予定で、1回目、2回目について実施済み。2回目の学校説明会は部活動・授業体験などもあり、参加人数が多かった。 ・ 3回目の学校説明会についても1月24日に実施予定。 【その他】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣中学校3校での出前授業実施。 ・ 中高連絡会などで制服改定のアナウンスを中心にプレゼン等実施。 ・ サイネージ看板やPTAから寄付いただいた看板を広報活動に有効活用している。 ・ 学校案内パンフレットを来年改訂予定で、パンフレットのデザインは藤高卒業生に依頼する予定。
3 進路報告 3年生の現状 他	資料3(坂本 進路部長) <ul style="list-style-type: none"> ・ 年内にできるだけ進学先を決定したいと考える生徒が多く、すでに多くの生徒が総合型選抜や指定校推薦などで合格をしている。 ・ 4年制大学では京都産業大学や追手門学院大学などの上位校の合格が目立つ。 ・ 専門学校志望者でも大阪警察病院看護専門学校に合格するなど頑張っている生徒もおり、頑張っている生徒を今後もサポートしていきたい。 ・ 就職では学校斡旋就職志望が4名、公務員志望が4名となっている。現在結果待ち。

4 各学年 現状報告

(各学年主任)

【1年生】

- 全体的に元気があり、仲が良い印象を持っている。
- 年度当初は241名、進路変更等あり、現在237名となっており、部活動加入率が高い。
- 進路希望調査を実施し、来年の選択については理型17名、文理型30名、文型190名予定となっている。
- インフルエンザが流行しており、これ以上の感染拡大が無いように対策を心がけている。

【2年生】

- 部活動や学校説明会などの活動の中心が3年生から2年生に移ってきており、2年生が主体となってきた。

• 修学旅行 11月12日(水)～15日(土) 3泊4日で実施

行先：沖縄本島

1日目・2日目：沖縄本島北部の大宜味村で民泊

天候不順が予期されたが、天候が安定していたため、民家ごとに予定されていた活動の多くを実施することができた。また2日目の夜はかなりの大雨であったが、特に何事もなく民泊を終えることができた。

3日目：沖縄本島 ホテル泊

午前中は選択別体験(海・川でのアクティビティやシーサー製作など)で、前日の大雨の影響で海・川での体験の一部が中止となったが、実施可能なアクティビティを実施した。

午後は宿泊するホテルのプライベートビーチにて、海の状況により一部体験の内容を変更してマリンスポーツを行った。

夜のレクリエーション大会では、有志の生徒が会場を盛り上げていた。

4日目：沖縄全土 タクシー研修

班ごとに事前に計画していた場所を観光する、タクシー研修を実施

空港での集合は、誰一人遅刻なしで集合することができた。

- 修学旅行終了後は進路についての切り替えを呼びかけを行っている。

【3年生】

- 半分以上の生徒が進路を確定させていることもあり、例年通りではあるが、中には学校生活をダルそうに過ごしている生徒もいる。

- 現在卒業までのカウントダウンカレンダーを作成したり、映像作成を行ったりと生徒が積極的に学校生活を送れるような活動を行っている一方で、依然受験勉強に努めている生徒もいるため、そういった生徒へのサポートも欠かしていない。

○各委員のご意見

(学校運営協議会 委員)

【2 学校説明 令和7年度 外部説明会・広報等】

(北村副会長)

- 今年の進路説明会も藤高生が参加しており、大変好評だった。学校での活動がよくわかるうえに、生徒と教員の距離が近いこと、生徒が主体となって学校運営が行われていることがよく伝わってきて、来年からなくなることが残念だが、また何らかの形で行ってほしい。

(木村会長)

- 来年のクラス数の予定はどうか。
→今年度と変わりなく、6クラス、240名。

【3 進路報告 3年生の現状 他】

(木村会長)

- まだ進路が確定していない生徒はどれくらいか。
→専願でない生徒もいるため、数字として回答するのは難しいが、感覚的には3～4割。
- 例年と比較して進路について大きな変化はあるか。
→50期生は上位校を目指している生徒が多い。1年生からの指導の賜物と考える。

【4 各学年 現状報告】

(木村会長)

- 2年生修学旅行タクシー研修の1台当たりの料金はどれくらいか。
→平均すると3万5千円ほど。
- 修学旅行等の学校行事の欠席者が増えていると聞く。修学旅行の不参加者はどれくらいいたか。
→事前に参加しないと表明していた生徒は2名。病欠等で直前で行けなくなった生徒が4名。

(北村副会長)

- 南河内にある中学校のうち、2割くらいが修学旅行先を沖縄にしている。行程を聞いてみると、同じ沖縄でも平和学習が中心となる中学校の修学旅行とは違い、沖縄の人々との交流などを重視しており全くの別物だと感じた。

→沖縄に行ったことがない生徒が9割だった。

(多田委員)

- 小学生たちが「今日はお兄ちゃんたち来ないの?」と言ったり、「藤高生に教えてもらって、勉強内容がよくわかった」と言ったりしていて、藤高ボランティアの生徒との相乗効果が出ているように感じる。また、あいさつしてくれる生徒の反応が良くなった。

(藤井委員)

- 来年から藤高周りの環境が変化することもあり、自転車通学の安全に対する取り組みは何かあるか。
→羽曳野警察・教育庁と連携してセーフティーバイクという活動を行っている。生徒会で啓発動画の作成や来年3月には羽曳野警察の方に講演いただく予定。

(野間委員)

- 選択コースが変更できないことについて、4年制大学を勧めるのであれば、改善点があるのでは、という意見を聞いたことがある。

次回の会議日程

日時	令和 8 年 1 月 下旬ごろ
会場	藤井寺高等学校 3F 会議室